



立 志 栗 中 だ よ り

学校だより第5号
足立区立栗島中学校
校長 小山 節
令和8年9月4日

秋の気配 すずむしの音 校長 小山 節

8月31日までの夏休みが終わり、9月を迎えました。8月23日から処暑と呼ばれる時期になりました。気候として、日中はまだまだ暑さが残りますが、秋に向かう時期となり、朝晩は涼しくなっています。しかし、再び、日本列島で酷暑日を観測するなどまだまだ、熱中症対策については気を緩めずに健康を維持していきたいところです。また、昔から処暑の頃は台風が発生しやすいとのこと。今後の天気予報に注視していきます。

再び、学校生活が始まります。生徒の皆さんの気持ちは様々だと思います。夏休みにエネルギーを蓄えることができ、これからの生活を描いている生徒、趣味や部活動など自分の好きなことをできた生徒、生活リズムを整えようとして、努力したけれど、なかなか思うようにいかなかった生徒とさまざまな気持ちに思いを巡らせています。一人一人のペースで日々の生活に慣れるように学校全体で支援していきます。9月から全力でスタートということではなく、少しずつ学校生活に慣れていけるように進めていきましょう。

保護者の皆様のご理解とご協力により、夏休み期間、生徒は安全に過ごすことができました。ありがとうございました。全校集会で、生徒の表情を見て安心しました。1年生は中学生になって、初めての夏休みでした。4月から7月までの自分のがんばりを認め、ゆっくりと休養したことでしょう。2年生は中学校生活を折り返す時期が近づいてきました。特に学習面で課題を克服していく機会と捉えていきましょう。すでに部活動では、リーダーとして活躍している生徒も見られます。1年生と共に充実した時間にしましょう。3年生にとっては学習の時間を計画でき、進路の選択肢を広げられるチャンスでした。よりよい学校生活が遅れるように仲間と共にお互いのよさを伝える言葉を発し、快適な学習環境を整えていきましょう。

8月30日から9月5日は「防災週間」です。防災についての学習や引き取り訓練を実施しました。9月に入っても大雨による災害が起こる可能性があります。かけがえのない命を大切にしてお過ごせる学校を推進していきたいと考えています。保護者の皆様には引き続き、生徒の心と体の状況を見守っていただき、不安なことや悩みがございましたら、担任や話しやすい教員にお伝えいただけると幸いです。

今後とも栗島中学校の教育活動のご理解とご協力をお願いいたします。

7月21日(火)～28日(火)サマースクール

6日間にわたって、基礎・基本の学力の定着を目的として、5教科でサマースクールを実施しました。

参加生徒は暑さに負けず、元気に登校し、自分の苦手分野と向き合い、克服に努めました。特に、1学年の数学では、マンツーマンの個別指導を実施し、授業者とは別に全教員と学習支援ボランティアで生徒のサポートに入り、いつでも何でも質問できる環境づくりを徹底し、学力の定着を図りました。

また7月22日(水)は2学年の生徒が栗島小学校に行き、リトルティーチャーを務めました。どうやったら小学生にわかりやすく伝えられるのか、試行錯誤しながら教える姿が見られました。生徒達の感想からは、教える側に立つことで、自分の理解も深まり、深い学びにつながったことがわかりました。

理科では、足立生物園の職員の方を講師に、3学年合同でちりめんじゃこの中から生物を探し出し、顕微鏡で観察をしました。頭を寄せ合って、生物を探し合う生徒と先生、これこそが主体的な学びです。日常生活に即した題材を提示することで、より子ども達の学ぶ姿勢は伸びるのだと実感しました。



8月27日(木)・28日(金)5組登校日

5組は9月1日の登校再開を前に事前登校日を設けました。例年に比べ、暑さは和らいではいるものの、まだまだ残暑が続いています。そんな中、生徒たちは元気に登校しました。久々の友達との再会を、喜ぶ姿があり、夏休みの出来事について語り合う様子が見られました。

夏休みの課題の最終確認を行いました。わからないところを先生に聞いて解き直す生徒達の姿が印象的でした。夏休み前と変わらない態度が非常に立派です。まずは学校の生活リズムに戻すことから始めましょう。9月から12月までは、学級行事や連合行事が盛りだくさんです。個々の目標とともに集団としての目標を明確にし、さらに成長することを期待します。



9月1日(火)引き取り訓練

保護者の皆様のご協力により、今年度の引き取り訓練を無事に終了することができました。これまでの防災学習で学んだ「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」を実践し、中学生としての高い防災意識を感じさせる頼もしい姿勢が見られました。

保護者の皆様のお迎えを待つ間も、生徒達は整列を守り、自分と周囲の安全の確保に努めていました。ご多用の中、保護者の皆様が確実に引き取りを進めてくださったおかげで、学校と家庭を結ぶ連絡・引き渡しルートの確認という重要な目的を果たすことができました。

大規模地震等の災害はいつ発生するか予測が付きません。学校では今後も生徒の命を最優先に安全管理を徹底してまいります。ご家庭におかれましても、この機会に避難場所の確認や災害時の連絡方法等について、是非お子様と話し合っていただければ幸いです。



